

KOLA

第 発行
34 号 12/15
編集
岸和田
OL協会
編集局

技術系

6 7 || |○ ● ○

大阪OLC 亀田 藤樹

親愛なる 岸和田OL協会の皆様へ 恥をしのんで失敗した経験談をお話します。

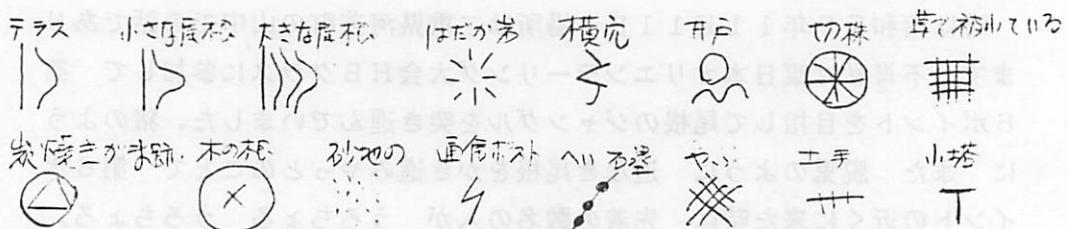
時は昭和59年11月11日 場所は三重県河芸町の山中での話であります。不肖私は東日本オリエンテーリング大会HBクラスに参加して 第6ポイントを目指して尾根のジャングルを突き進んでいました。猪のように また 脱兎のように 道なき尾根をかき進みやっとのことでの 第6ポイントの近くに来た時は 先着の数名の人が うろちょろ うろちょろ。ギャルは髪を振り乱し ヤングは泥まみれのズボンやシャツで 血相を変えて地図と磁石を眺めてはうろちょろ。見られたものではありません。他人の振り見て吾が振り直せ の格言も競技中のこととて致しかたありません。私も本能的に地図と位置説明をみました。その時の位置説明が表題の「|○●○」記号なのです。岸和田OLの読者諸兄はこの記号をいかがお読みになるでしょうか。不勉強な私はこの記号を尾根の上の何かの特徴物の北側と読んだのであります。あとで判ったことですが この読み方が間違っていたのです。しばらく尾根の細い道を 私も うろちょろ うろちょろ もう既に先の人がやったことを私も同じようにしたわけです。しかしながら先の人が見つけられないポスト私が発見出来るわけがありません。そのうちに集まったり 集まつたり20数名尾根の小道を行ったり来たりいくら往復してもポストは勿論 なんの特徴物も見当たりません。●黒点は一体何の記号なのでしょうか。こぶに似ていますが こぶの記号は 印です。いくら探してもないものはないのです。経験豊富そうな顔のオリエンテヤが多数集まっているので目的の場所はこの近くであることは確かです。ただ尾根の両側は深いジャングルなのです。

そのときです まさにその時です 兵庫パトロールのS君が追いついてきたのです。探している先着の皆の者を見て これは尾根は尾根でもえだ尾根やで と云うたのです。周りの者はなる程と思ったに違いありません。地図と磁石を片手に持ったS君は尻込みしていた皆の者に眼もくれず南側

の深いジャングルに勇猛果敢に分けいったのです。突っ込んだという表現の方があたつているかもわかりません。周りの者も一齊に運を天にまかして後に続きました。なんとジャングル突破約5kmで枝尾根と真赤な目指すポストが眼前に見えたではありませんか。この記号△は小さな尾根の記号であったのです。●は小さなこぶの記号であったのです。皆の者一列に並んでパンチを捺しました。兵庫パトロールのS君はえらい人です。

この日の大会のコースセッターは下の方から上へ攻め登らすのが目的であったようです。

ついでながら難解記号をもう一度見直ししてみようではありませんか。



第2回ウエスタンカップ リレー大会の参加者がチームになりました

1 Bクラス 寺田 強 坂本 晴文 瀬戸 照久

2 Nクラス 寺田 保 浜野 品子 浜野 重宣

3 Nクラス 月岡 利美 藤中 早苗 小山 佳織

以上ですが締切は 今月末ですので、みなさん早めに申し込んでください。参加費はクラブがもつんですよ。はやめにどうぞ！！！

”これがOL！”

おもしろOL大会”

会場設営風景



結果報告

これが○L！おもしろ○L大会

昭和59年11月25日 堺市 浜寺公園にて

当日少し肌寒い日であったが、個人15名、グループ17組59名、リレー2チームの参加となりました。開催側としては、もうすこしリレーに参加してほしかった。われわれクラブ員が前週に試走したが、どうしてどうして、リレーはおもしろい。また参加者に聞くとbingoでの○Lがおもしろかったとー！！

”個人”

1	楠見 耕介	23	和歌山大	.35.38
2	岩井 順一	41	東燃OLC	.35.52
3	池田 辰雄	49	大阪OLC	.39.18

”グループ”

1	津田 弘樹	13	他2名	郷荘中OLC	.47.56
2	南部 達也	22	他1名	堺市	.48.16
3	中井 真次	37	他2名	岸和田市	.48.30

”リレー”

1	横田 忠男(14)チーム	郷荘中OLC	1.00.43
---	--------------	--------	---------

くすみ こうずけ

”おもしろ○L大会” 優勝者の弁

楠見 耕介

受付の時間を気にしながら和歌山から1時間あまり車を飛ばして参加したかいがありました。3×3のbingo○Lのうち、3つめのポストでbingoがゴールに直行できたのが一番の勝因ではとおもったいます。

こうま たかし

個人クラス に参加して 郷荘中 生徒 高馬 崇

このおもしろ○Lは文字通りおもしろかった。浜寺公園は平坦なので、見通しがきく。そのため少し探すのが楽だった。個人を例にとると、○Lの一番最初はマスターマップを写すことだが、この写しかたがややこしい。特に川ぞいの街燈がたくさんある所がむずかしかった。ポイント○Lはなんとか順調にいった。がほかのコースのポストも混じっていたのでポスト番号の確認が大切だった。一番むずかしかったのがライン○Lだ。ライン通りに行くが目立たない所にあったりしていた。フリーポイントはbingo○Lで、ぼくはラッキーで最低の3つで横にそろってゴールした。浜寺公園は初めてだったけど機関車や広場などがたくさんあってもってこいの遊び場所だ。今日はとっても楽しかった。

大会日程

60/1/6 (日)	宝ヶ池ミニOL大会	大阪OLC
1/13 (日)	関西学連第4回定例戦	
1/15 (祝)	トリプルウォークラリー	KCSC
1/20 (日)	奥須磨公園ミニOL大会	OLパトロール
1/27 (日)	練習会「稻荷山」	京都OLC

★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★

ミニOL 昭和60年2月11日(祭)

岸和田中央公園大会 KOLA主催

★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★

KOLA新会員紹介

てら だ たもつ

寺田 保

S. 21年12月日 生 有恒産業(株) 勤務

初めてのOLは——小学校PTA「親子遠足」行事の活動としてOLを探り入れて現会長や寺田 強氏の協力を得たことによって知りました。

初めて参加した大会は——S. 59年3月11日 大阪府民大会

成績は我々の後4・5分で制限時間外でした。途中弁当を食べていた。

KOLA会員として——我仕事の関係上ある安い宿(白浜・賢島等の寮)を中心としたOLマップを作ってみたいですね。OLを複雑なゲームとして育てていくか、単純な競技として割り切るのがいいのか、よく考えてみよう。···会長より···「考えるより歩きなさい。」

その他 ——最近3・4回近辺の大会に参加しましてが、競技として時間を競うのも面白いですが、回りの景観や史跡探索等とゆっくり巡り歩いてみたいとおもえてきました。

サロン

1月19日 (土) PM7時より
喫茶"ミキ"にて

さようなら 1984年

みなさん よい お年 を
そして 1985年もKOLA ばんざーい!!!